

平成27年度 政務活動費 先進都市調査報告書

会派名	公明党室蘭市議会
議員名	細川 昭広、砂田 尚子、柏木 隆寿
調査実施年月日	平成27年11月20日(水)
調査先 自治体名等	総務省
調査項目	「地方創生とビックデータ活用について」
調査目的	室蘭市議会議員有志の参加により、地方創生による地域活性化のツールになると思われるRESASについて説明を受け本市の地方創生への取り組みに活用を図る
報告内容 実施したこと	<p>1 視察先(市町村)の概要</p> <p>2 視察内容</p> <p>国が進める「地方創生」においてわがまちの特性を把握し自律的で持続可能な社会を創るため地方は「地方版総合戦略」を策定することになったが地域の強み、弱み、産業構造、人口動態、観光の人の流れなど客観的に現状把握するためビックデータを活用した「地域経済分析システム」(RESAS)の活用法を学んだ。</p>
感想(まとめ) 本市へ活かせること等	客観的なビックデータによる地域分析は非常に興味深く今後の本市まちづくりの参考になると感じたが、今後様々な施策を策定するに当たり職員がどのように活用していくのか興味深いとともに自らも政策提言においてどのように活用すべきか悩ましい課題と思った。